

# 第3回豊和村づくり協議会報告

2018年9月9日

## <参加者>

環境保全会、高坂（SOSA プロジェクト理事）、飯塚区長、大寺区長、社協豊和支部、  
匠瑛ソーラーシェアリング、市民エネルギーちば

## 1 「村づくり基金」の状況

- 新たに辻井さんの設備から抛出があり、現時点での金額は295万円の予定。
- 更に、設備が新設される見込みなので今年度金額としては300万を超える見込み。

## 2 会報の発行

- 8月に創刊号発行。全世帯に配布済。
- 次回は、11月末頃発行予定。
- 500部増刷して、図書館、ふれあいパーク等に置くほかソーラーシェアリングの見学者などにも配布する。今後は、1000部印刷する。
- 会報の名前をどうするかを検討した結果、小学生から募集することになった。名前の採用者と次点2人には景品（文具券等）を出す。予算は1万円程度。
- 会報の表紙についてデザインを外注してつくることになった。

## 3 「ホテルを愛でる会」の報告

\*別紙を参照ください。

## 4 農水省の鎌田再エネ室長の講演

- 参加者30名、別紙報告書参照
- 経費

会場代	6,480円
講師、スタッフ弁当代	5,560円
チラシ作成、郵送代	8,320円
合 計	20,360円

\*共催3団体で割ると 6,787円。負担することとなった。

## 5 予算見積りについて

- 別紙について検討した結果、以下の点を修正。
  - ・会報表紙のデザイン料を追加。
  - ・事務局スタッフ費用（ホームページ管理や事務作業）がもう少し必要ではないかとの意見が出たが、とりあえずはこれで進めて、必要があれば見直すことになった。

## 6 テントの購入について

- 大きさは学校と相談して決めることになった。
- 他（市内の業者）からも見積りを取って、金額に大きな違いがなければ市内の業者から購入する方向に。20万円程度か？
- 横幕は必要だが、ウェイトは他の物で代用する。

## 7 開畑のゴミ拾い作業についての環境保全会からの提案・要請

- 清掃作業を移住者や都会からも参加してもらって「イベント」としてできないか
- 小学生にも「環境保全活動（学習）」として参加してもらってはどうか
- 計画している日時：11月4日 午前中
  - \*上記の提案を踏まえて話し合い、協議会としても協力して行くことになった。具体的には、SOSAプロジェクトに企画を練ってもらう。
  - \*予算としては、5～7万程度か？

## 8 収穫祭について

- \*東さんより提案（別紙参照）があり、協議会として共催として加わることになった。協議会負担分を含め、全体的な予算計画等は次回までに出してもらったことになった。

## 8 新規検討事案

- ①社会福祉協議会豊和支部から豊和地区在住の高齢者（75歳以上）を対象とした「ふれあいバスハイク事業」への経費補助の申請があり、希望どおり26万円を出すことになった。
- ②各地区からの要望については、今回も特になく、さらに募集することになった。
- ③小学校で行われている「放課後教室」への冷房設置について、父兄から要望が出されていたが、市役所に要請した結果設置されることになったので、協議会では検討を見送った。（既に、設置済みです。）

## 9 その他

- ①農業委員の改選に伴う変更について
  - 農業委員が改選されたことに伴って高品文敬に変更。
  - これまで農業委員として出席していた今井さん、古久さんについては、引続き希望があれば、規約上可能なので了承することになった。

## ②次回協議会

11月3日 13時 豊和コミュニティーセンター